## 令和7年度県立高等学校第1学年生徒募集定員の策定方針について(案)

### 1 基本的考え方

高等学校教育の機会確保と安定的な生徒受入体制を整備し、中学校卒業者の進路の適正 化に資するため、「岡山県立高等学校教育体制整備実施計画(平成31年2月)」(以下 「実施計画」という。)に基づき、適切に募集定員を策定する。

## 2 中学校卒業者数の状況等

- ア 県内中学校卒業者数は、令和10年までは16,000人台で推移することが見込まれる。
- イ 令和7年3月の県内中学校卒業見込者数は16,655人で、全県では前年度比257人の 減を見込んでおり、令和8年度に一時的に増加するものの、再び減少に転ずる見込であ る。
- ウ 令和7年3月の県内中学校卒業見込者の、5月1日現在における県内全日制高等学校 進学希望率は、90.2%(前年度90.6%)となった。

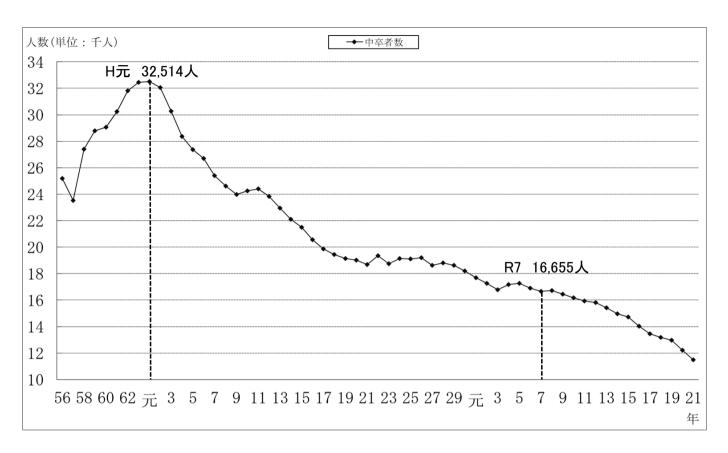
# 3 募集定員策定上の留意点

- ア 県内全日制高等学校の計画進学率を、来春の中学校卒業見込者の進学希望状況や過去 の進学希望状況を踏まえ、90.7%(前年度 91.2%)とする。
- イ 全日制高等学校への進学希望をできるだけかなえる観点から、進学希望者数を踏まえ た生徒受入枠を設定する。
- ウ 公立と私立が協力して生徒受入体制を整備していく。
- エ 各地域の中学校卒業見込者数の増減や志願状況を複数年で勘案するとともに、学科構成比率などを踏まえる。
- オ 学科構成比率は、実施計画に示された比率を基本としつつ、社会の状況や地域のニーズ等に応じて、柔軟に対応する。
- カ 1学級40人を標準とし、40人を下回る学級編制は、全県的な視野に立って、慎重に検討する。

#### 4 その他

各高等学校の募集定員は、10月中旬を目途に策定する。

# 中学校卒業(見込)者数の推移



年	平成 元年3月	25年3月	26年3月	27年3月	28年3月	29年3月	30年3月	31年3月	令和 2年3月	3年3月
中卒者数	32, 514	19, 115	19, 189	18, 619	18, 814	18, 638	18, 190	17, 691	17, 277	16, 773
前年差	-	1	74	△ 570	195	△ 176	△ 448	△ 499	△ 414	△ 504

年	4年3月	5年3月	6年3月	7年3月	8年3月	9年3月	10年3月	11年3月	12年3月	13年3月
中卒者数	17, 163	17, 258	16, 912	16, 655	16, 727	16, 461	16, 184	15, 926	15, 815	15, 427
前年差	390	95	△ 346	△ 257	72	△ 266	△ 277	△ 258	△ 111	△ 388

年	14年3月	15年3月	16年3月	17年3月	18年3月	19年3月	20年3月	21年3月
中卒者数	14, 967	14, 721	14, 045	13, 459	13, 183	12, 959	12, 214	11, 491
前年差	△ 460	△ 246	△ 676	△ 586	△ 276	△ 224	△ 745	△ 723

- (注) 1 中学校卒業者数は、平成23年3月までは中学校及び特別支援学校中学部卒業者数の合計である。
  - 2 平成24年3月以降は、中学校卒業(見込)者数及び中等教育学校前期課程修了(見込)者数の合計であり、 特別支援学校中学部卒業(見込)者を含まない。
  - 3 昭和56年3月~令和6年3月は、実卒業者数である。
  - 4 令和7年3月~令和21年3月は、令和6年5月1日現在における在籍生徒児童数及び乳幼児数を基に高校 魅力化推進室で推計した。

# 学区別中学校卒業(見込)者数推移

上段:卒業(見込)者数 下段:対前年差

											下段:対前年差									
		岡山	l 	東備	<b>†</b>	倉剌		西旬		備は		美伯	作 	国立和 (特支含まだ	<b>ム立</b> ない数)	計				
	57年3月	7,636		1,875		7,067		2,009		1,212		3,025		703 (581)		23,527 (23,405)				
	元年3月	11,115		2,678		9,854		2,490		1,465		3,866		1,046 (897)		32,514 (32,365)				
卒	29年3月	6,825		1,283		5,575		1,180		597		2,115		1,063		18,638				
			8		-74						-29		13				-176			
	30年3月	6,744		1,300		5,333		1,114		550		2,084		1,065		18,190				
	01年0日	C FC9	-81		17			1 100		F10	-47	1 070			2					
業	31年3月	6,562	-182	1,237	-63	5,286	-47	1,106	-8	512	-38	1,978		1,010	-55	17,691	-499			
	2年3月	6,481		1,171		5,133		1,036	0	504		1,984		968		17,277				
				,				,	-70			,			-42					
者	3年3月	6,304		1,076		5,050		1,005		483		1,963		892		16,773				
			-177		-95		-83		-31		-21		-21		-76		-504			
	4年3月	6,448		1,117		5,282		967		472		1,917		960		17,163				
*-		6.405	144		41		232		-38	450	-11		-46		68		390			
数	5年3月	6,435		1,135		5,319		1,021	54	456		1,931	14	961	1	17,258	95			
	6年3月	6,344	13	1,059	10	5,291	31	947	94	409	10	1,867	14	995	1	16,912				
	5   5/1	0,011	-91	•	-76		-28		-74	100	-47	-	-64		34	-	-346			
	7年3月	6,218		1,069		5,194		1,012		427		1,777		958		16,655				
			-126		10		-97		65		18		-90		-37		-257			
卒	8年3月	6,312		1,152		5,230		948		385		1,755		945		16,727				
			94		83		36		-64		-42		-22		-13		72			
業	9年3月	6,189		1,115	27	5,245	1.5	910	20	367	1.0	1,700		935		16,461				
	10年3月	6,093	-123	1,098	-37	4,948	15	919	-38	410		1,769	-55	947	-10	16,184	-266			
見	10-071	,		1,000					9			1,103				10,101				
	11年3月			1,054		5,097		825		366		1,636		943		15,926				
			-88		-44		149		-94		-44		-133		-4		-258			
込	12年3月	5,942		1,051		4,988		827		350		1,716		941		15,815				
			-63		-3		-109		2		-16		80		-2		-111			
者	13年3月	5,863	70	1,058	_	4,845	1.40	759	00	345	_	1,615	101	942		15,427				
	14年3月	5,484	-79	1,061	7	4,836	-143	766	-68	334	-5	1,548	-101	938	1	14,967	-388			
数	1440月	-	-379	1,001	3	4,000	-9	700	7	JJ4	-11	1,048	-67	330	-4		-460			
双	15年3月	5,505	2,0	996		4,702		774	•	278		1,529		937		14,721				
		<u> </u>	21		-65		-134		8		-56		-19		-1		-246			

◎令和15年3月の状況 (増減数・率は、令和6年3月から令和15年3月までの増減である。)

ĺ		岡山		東	備	倉剌	敦	西伯	莆	備	比	美任	乍	国立和	弘立	計	
		増減数	率	増減数	率	増減数	率	増減数	率	増減数	率	増減数	率	増減数	率	増減数	率
	6年3月→15年	-839	-13%	-63	-6%	-589	-11%	-173	-18%	-131	-32%	-338	-18%	-58	-6%	-2,191	-13%

- (注) 1 中学校卒業者数は、平成23年3月までは、中学校及び特別支援学校中学部卒業者数である。
  - 2 平成24年3月以降は、中学校卒業(見込)者数及び中等教育学校前期課程修了(見込)者数であり、特別支援学校中学部卒業 (見込)者を含まない。
  - 3 令和6年3月までは、実卒業者数である。
  - 4 令和7年3月~令和15年3月は、令和6年5月1日現在の在籍児童・生徒数を基に推計した。
  - 5 平成30年3月以降、吉備中央町立加賀中学校区は全域を岡山学区に計上する。